

平成27年度 徳島県立城北高等学校 学校評価 総括評価表5

重点課題	自己評価		学校関係者評価 学校関係者の意見	次年度への課題と改善方策
	重点目標	評価指標と活動計画		
部活動のさらなる活性化を図るとともに、生徒会や各種委員会の諸活動を充実する。	全校レベル	評価指標	評価指標による達成度	[特別活動課] ①生徒会活動と各種委員会活動の活性化に取り組む。生徒会がリードして学校行事やボランティア活動の活性化を図る。各種委員会活動を活性化し、生徒が主体的に学校生活に取り組めるようにする。 ②部活動の活性化を図り、部活動を通してのマナーやモラルの向上を図るために部活動連絡協議会の活動を活性化させる。
	重点目標	評価指標	評価	
	5 特別活動の充実 ・生徒の主体的運営を基本として、各種活動に取り組むことのできる学校行事、生徒会活動の充実を図る。 ・部活動を充実・活性化させ、生徒の精神面、体力面での成長を図るとともに、団結心や協力を育成する。	[特別活動課] 1)部活動入部率90%以上、部活動の教育貢献度について、教職員・保護者・生徒の評価A 2)生徒会新聞を発行し、生徒会や各種委員会の活動をPRする。生徒会活動・各種委員会活動について、教職員・生徒の評価A 3)球技大会・城北祭について教職員・生徒・保護者の意見を取り入れ活性化と効率化を図る。教職員・生徒の評価A	[特別活動課] 1)部活動入部率90%超。評価A 2)評価A 3)評価A	[特別活動課] 評価A 当初の計画についてほぼ達成することができた。 ・部活動は教育活動の一環、勝負にこだわるのが目的ではない。人間性を高めることが大事。いろいろなことも経験させたいので、ノ一部活動デーもあってよいのではないかと。 ・外部講師の指導もあるが、教師も一緒に共通認識を持って指導にあたるべき。部活動でいじめの問題が出たところがあったが、内部だけでなく、部活動をしている先生同士が情報交換し、情報を共有し指導にあたっていく必要があるのではないかと。 ・普通科なので、部活動を通していろいろな経験させていく、ということはやはり大事だ。
	下位組織レベル	活動計画	活動計画の実施状況	
	[特別活動課] 1)部活動連絡協議会を開催し、さらなる部活動の活性化を図る。 2)生徒会活動についての積極的広報と生徒会活動への理解と協力を促す。 3)各種委員会の活性化 4)球技大会・城北祭の活性化	[特別活動課] 1)部活動連絡協議会を年間4回以上開催し、部員達自らの取り組みにより、部活動の活性化を図る。 2)生徒会がリードして学校行事への参加促進活動を行う。また生徒会新聞を発行し、活動を生徒や保護者にアピールする。 3)各種委員会活動を活性化し、生徒が主体的に学校生活に取り組めるようにする。 4)生徒会役員を中心に準備委員会を組織し、企画運営にあたる。	[特別活動課] 1)ほぼ目標を達成することができた。 2)当初の予定通りできた。 3)あまりできなかった委員会もあった。今後も取り組んでいきたい。 4)計画通り、企画運営にあたった。	

平成27年度 徳島県立城北高等学校 学校評価 総括評価表6

重点課題	自己評価		学校関係者評価 学校関係者の意見	次年度への課題と改善方策
	重点目標	評価指標と活動計画		
環境問題の理解と身の回りの環境美化実践および防災意識の啓発	全校レベル	評価指標	評価指標による達成度	[環境防災課] 下校中どうするか、きめ細かく親子が取り組んでおく必要があると思う。 ・公民館では井戸水があるので、学校に必要があればいつでも使ってほしい。
	重点目標	評価指標	評価	
	6 安全・環境防災の推進 ・自他の生命や健康・安全を尊重する態度を養い、事故の未然防止に努める。 ・災害発生時に適切な対応ができる防災体制作りを努める。 ・校内環境の美化に努め、公共心や豊かな情操を育成する。	[環境防災課] 1)災害発生時に適切な対応ができるよう、全校あげての防災避難訓練を1回、机下避難訓練を2回実施。 2)新学校版環境 ISO に則り、ゴミの分別を徹底する。 新学校版環境ISO中間報告会での評価A	[環境防災課] 1)防災避難訓練を5月と9月に実施。避難や資料映像により災害について学習した。 その他、6月、11月に実施の南海トラフ地震対応訓練に参加し、初期対応訓練を実施。校内に災害避難啓発掲示板を設けて、災害の危険性や避難の仕方などを啓発展示した。 2)職員、環境委員、生徒会を中心に校内美化や環境資源の保護に取り組めた。評価A。	[環境防災課] 評価A 1)文部科学省、気象庁、徳島県の危機管理訓練に参加。定期的訓練により基本事項の確認ができた。 2)協力的に取り組んだ。生徒会役員と環境委員が特に積極的に、節電シールの貼り付けや啓発ボードの作成、ペットボトルキャップ回収、文化祭、体育祭でのゴミ箱設置・管理等を遂行。多数の方が協力的に参加して校内環境が整った。
	下位組織レベル	活動計画	活動計画の実施状況	
	[環境防災課] 1)環境委員会(防災クラブ)を中心とした防災活動による意識の啓発 2)学校内外の環境美化 3)環境 ISO の周知徹底を図る。	[環境防災課] 1)環境委員会(防災クラブ)を中心に防災研修会に参加する。また防災掲示板を運営する。 2)クリーンキャンペーンを年間2回実施する。また年間1回、保護者・生徒・職員による除草作業を実施。 3)ゴミの分別や節電・節水・紙の節約を推進する。	[環境防災課] 1)環境委員会を中心に災害避難訓練を実施。防災センターでの研修に参加。防災掲示板を西渡り廊下に用意し季節に応じて防災啓発した。文化祭では、防災マップ展示をした。 2)5月、10月に実施。 2)雨天中止。参加希望者は昨年以上。 3)校内美化や環境資源の保護に取り組めた。節水・節電・ごみ分別でよい成果が出せた。	